

2002 年度リエゾンオフィス活動報告

1. 社会や地域との連携強化

産学連携交流会の開催

- ・同志社大学けいはんな産学交流会（5・7・10・1・3月）
- ・関西文化学術研究都市・東大阪市・同志社大学産官学交流会（11・3月）
- ・東大阪市モノづくり開発研究会への講師派遣（7・8・9・10・11・12・1・2・3月）

学外との連携会議（定期開催）

- ・近畿経済産業局：大学連携実務者会議
- ・大学コンソーシアム京都：産官学連携推進担当者連絡会議
- ・（社）京都工業会：産学公交流ワーキング・グループ会議

2. 知的財産の情報公開と研究成果の社会への還元

出展（研究成果の発信、リエゾンオフィスの紹介など）

- ・第1回近畿産学官連携フォーラム
- ・京都ビジネス交流フェア2003
- ・けいはんなベンチャーフェア2003～知的クラスターフォーラム～
- ・第2回東大阪市製造業大商談会
- ・京都ビジネスメッセ・創業フェア2003
- ・元気企業ビジネスフェア
- ・第8回近畿産学官連携技術シーズ発表会（機械金属分野）
- ・第1回京都産学公連携フォーラム
- ・ものづくりクラスター協議会
- ・産学官技術移転フェア2002
- ・中信サクセスクラブ第14回大商談会
- ・同志社大学「産官学地域連携」フォーラム
- ・第1回産学官連携推進会議
- ・モノづくりワールド2002大阪（関西ナノテクノロジーフェア） など

研究にかかわる情報の発信および収集

- ・パンフレット配布、オリジナルホームページ作成、ニュースレター発行（11・3月）など
- ・トップページアクセス数 約6,000件（2002年11月以降）月間平均 約1,500件）

3. 学生対象の事業

- ・第1回リエゾンオフィス講演会（学生対象）：株式会社アオキ 青木豊彦社長
- ・学生向けメールマガジン（2003年1月以降、週1回発信）

4．知的財産権に関する取り組み

- ・ 知的財産権セミナー 2回
- ・ 2002年度 特許出願済み 2件（うち、1件は審査請求済み）
特許出願準備中 7件
知的クラスター創成事業からの特許出願 10件

5．地方公共団体等における政策形成への参画

- ・ 宇治市生涯学習センター「経済講座」（4回）への講師派遣（経済学部：西村卓教授、末永國紀教授、八木匡教授、河島伸子助教授）
- ・ 経済再生そうらく会議への参画（神学部 関谷直人助教授）
- ・ 財団法人京都情報産業協会の地域情報化委員会への参画予定

6．文科系のリエゾン活動（受託研究以外）

- ・ 小学校校庭の芝生化プロジェクトへ参画（文学部 鈴木直人教授）
- ・ 東大阪市技術交流プラザシンポジウム（講演）総合政策科学研究科 太田進一教授

7．その他

- ・ リエゾンオフィス開設記念講演会（10月30日） 約320人参加
- ・ 文部科学省「知的クラスター創成事業」（ヒューマンエルキューブ産業創成のための研究プロジェクト）に参画。（5年間継続事業）
- ・ 「サイエンス・パートナーシップ・プログラム」特別講義（京都府立嵯峨野高等学校）
講師：工学部 吉門進三 教授、太田哲男 教授
- ・ 同志社大学経営戦略懇談会リエゾン部会（3回開催）
- ・ 大学連携型起業家育成施設整備事業申請に向けての検討会開催（経済産業省）
京都府、京田辺市の関係者との調整中
- ・ 公共団体などからの講演者派遣依頼への対応

以上